

はじめに

本書『診療放射線技師学生のためのなんで なんで？ どうして？—放射線安全管理学—』は、診療放射線技師国家試験出題基準に基づいた放射線安全管理学の参考書です。

診療放射線技師になるためには大学や専門学校を卒業し、国家試験に合格しなければなりません。病院で患者の命に関係する診療を行うためには、国家試験の合格を最優先して目指す必要があります。大学等では放射線安全管理学は専門分野です。学生は座学教育を受けて臨床実習（臨地実習）に臨むことになります。

かつて、学生から「専門分野科目の知識をどうしたら覚えられますか」と尋ねられたことがあります。この時は、どうすれば学生にわかっていただけであろうかと考えさせられました。このことを考え、工夫した参考書が本書です。「診療放射線技師国家試験基準」に基づいて執筆し、平易な文章・図・表を多用しています。会話形式でわかりやすく書いたつもりです。また、本書で実力がつき、国家試験の合格点を確保できるようになることは間違いありません。

そこで、皆さんに守って頂きたいルールがあります。本書を少なくとも3回読み、解答がなんでこうなるのかということ覚えてください。知識の習得に際して「私は暗記が苦手だ」と思わずに、「なんで」ということを考えて暗記してください。

人間は人生の中で「もっと勉強をしとけばよかった」と思う時期があります。それは「今」です。この気持ちを大切に、人生の道を間違えないようにしてください。

また、社会人として患者の診療を行っている診療放射線技師の方々も、本書によって不足した知識を補って頂きたいと思います。患者の診療で「知らなかった」ということがないように専門知識を学習して頂きたいのです。本書を学ぶほどに放射線安全管理を担うプロフェッショナルとしての診療放射線技師の姿が見えてくることでしょう。

最後に、本書の出版にあたり、ご尽力いただいた医療科学社編集部齋藤聖之氏に御礼を申し上げます。

2021年12月

著者 熊谷孝三